

【農政係・産業振興課農政商工係】

1 農業後継者等育成対策事業 1,764万円

これからの農業を担い支える農業高校生、新規就農者及び農業後継者の育成支援を行います。

【主な事業内容】

農林業後継者結婚祝金	25万円
農業高校等育成協議会負担金	31万円
新規就農者支援対策事業補助金	1,650万円
ヤングファーマーズクラブ運営補助金	35万円

農業高校在学生のつどい



2 中山間地域等直接支払交付金事業 1,384万円

交付金の活用による農業生産活動等の維持を通じて、中山間地域等における耕作放棄の発生防止と多面的機能の確保を図ります。

【主な事業内容】

中山間地域等直接支払交付金	9地区	1,384万円
---------------	-----	---------



3 農村女性対策事業 38万円

農村地域における男女共同参画社会づくりを目指して、農業経営に参画し、国際的感覚と農業経営・生活管理能力を高め、地域農業を支える女性リーダーとして積極的に活動できる農村女性の育成を図ります。

【主な事業内容】

生活研究グループ連絡協議会運営補助金	17万円
農村女性海外農家体験研修補助金	10万円
曾於ウーマンファーマーズクラブ運営補助金	10万円

4 農地中間管理事業 2,315万円

農地中間管理機構を通じて、担い手への農地の集積・集約化を推進し、農作業の効率化・生産性の向上を図ります。

【主な事業内容】

機構集積協力金交付事業補助金（地域集積・経営転換・耕作者集積）	2,050万円
---------------------------------	---------

5 荒廃農地等利活用促進事業 107万円

荒廃農地等を引き受けて再生利用する取組を推進し、荒廃農地の発生防止と解消を図ります。

【主な事業内容】 荒廃農地等利活用促進交付金 107万円

6 農業次世代人材投資事業 1,575万円

次世代を担う農業者となることを志向する新規就農者に対して、就農直後の経営確立を支援する資金を交付します。

【主な事業内容】 農業次世代人材投資資金（経営開始型） 1,575万円

【森林整備係・森林保全係】

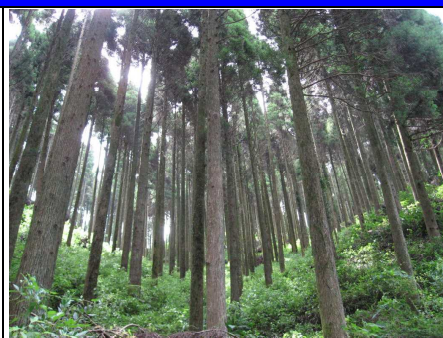
1 市単独間伐、再造林及び下刈促進対策事業

1,769万円

木材価格の低迷等により、適期に間伐が実施されない森林が増加する中で、間伐を実施する森林所有者及び造林未済地を解消するため再造林を実施する森林所有者、更に下刈を実施する森林所有者に対して補助金を交付することにより本市の環境保全及び林業の振興を図ります。

【主な事業内容】

間伐、再造林及び下刈促進対策事業補助金
1,769万円



2 林道管理

304万円

森林整備を適切に実施するため、その基盤施設となる林道の維持管理・改良を図ることにより、地域林業の振興及び公益的機能の発揮を推進します。

【主な事業内容】

林道沿線環境整備委託料 304万円



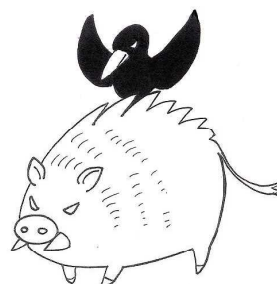
3 有害鳥獣駆除事業

842万円

野生鳥獣による農作物の被害が増加傾向にあるため、被害等の状況を的確に把握し、その防止のための鳥獣捕獲(イノシシ・シカなど)を実施します。また、電気柵設置に対する補助金を交付します。

【主な事業内容】

有害鳥獣駆除補助金 587万円
イノシシ等被害防止事業補助金 255万円



4 森林・林業振興事業

676万円

作業路等の維持補修用資材の支給や森林伐採後の植栽用のサクラ苗木支給などのほか、林業の担い手育成補助を行い、森林・林業の振興を図ります。

【主な事業内容】

作業路等維持補修用材料 350万円
美しい森づくり用サクラ苗木 40万円
林業担い手育成基金事業補助金 286万円



【営農推進係】

1 園芸振興事業 1,282万円

野菜、普通作、花き、果樹等を対象に、環境にやさしい農業の推進や高品質・安定生産、省力化・低コスト化の推進を図るために必要な施設、資材、機械器具等の整備導入を支援します。

【主な事業内容】

園芸生産ハウス補助金 554万円(補助率1/3以内)
生産資材等補助金 146万円(補助率1/3以内)
市園芸振興会運営補助金 88万円
農林業特別支援事業補助金382万円



2 農業航空防除事業 77万円

水稻作における病虫害防除効果を高め、省力化・低コストで、農業生産に環境負荷の少ない一斉航空防除を実施します。

【主な事業内容】

農業航空防除連絡協議会運営補助 77万円



3 野菜価格安定対策 65万円

野菜の価格が著しく低落した場合、その価格差について生産者やJA、経済連、市、国及び県において造成した基金から「価格差補給交付金」を交付し、野菜生産農家の再生産意欲の維持と経営安定を図ります。

【主な事業内容】

野菜価格安定対策負担金 60万円
野菜価格安定対策補助金(基金協会運営補助金)5万円



4 甘しょ育苗センター生産管理委託 500万円

基幹作物である甘しょの生産拡大に伴う農家負担の軽減や良質甘しょの安定生産を図るため、パイオ苗の増殖をJAに委託します。

【主な事業内容】

育苗センター甘しょ苗生産委託料 500万円



5 茶振興事業 241万円

曾於市の茶業振興と「そお茶」の銘柄確立に向けた取り組みを進め、本市の茶業振興と農業経営の安定を図ります。

【主な事業内容】

茶防霜ファン設置事業補助金 67万円
茶業振興会運営補助金 60万円
そお茶銘柄確立補助金 65万円
消費拡大PR茶葉代 17万円



6 土壌診断事業		144万円
環境保全型農業を進めるために、土壌を作物ごとに診断し、処方箋に基づく土づくりや施肥改善を推進します。 【主な事業の内訳】土壌分析事務補助金 101万円 土壌分析用消耗品等 43万円		

7 畑地かんがい営農推進事業		601万円
曾於地域畑地かんがい営農推進本部と連携しながら、事業効果の早期実現を図るため、かん水技術・栽培技術等の実証展示により畑かん営農の啓発推進に努めます。 【主な事業内容】 畑かん営農推進指導員賃金 101万円 畑かん営農推進本部負担金 153万円 畑かん水利用促進補助金 64万円 加工・業務用野菜供給産地育成事業補助金 270万円		

8 環境保全型農業推進事業		1,573万円
環境に配慮した農業生産を支援するため、土づくりを基本とした施肥、有機質資材の利用促進、農業用資材の適正処理等を実施し、環境保全型農業の確立を目指します。 【主な事業内容】 地力増進（天地返し）推進事業補助金 240万円 農業用廃プラ・空缶等適正処理対策補助金 674万円 環境保全対策堆肥舎建設補助金 30万円 環境保全型農業直接支払交付金 494万円		

9 花と緑の供給センター管理費		344万円
春と秋に花苗を生産し、市内の緑地帯や公共施設、各種団体等へ配布し、地域住民に「うるおいある空間」を提供するとともに、花と緑のもつ「安らぎ」「癒し」等の効果を活かしながら、美しい環境づくりを推進します。 【主な事業内容】育苗管理委託料 289万円 育苗ハウス等管理費 55万円		

【特産園芸係】

1 6次産業化支援事業		1,440万円
曾於市の一次産業としての農林漁業と、二次産業としての製造業、三次産業としての小売業等の事業との総合的かつ一体的な推進を図り、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取組みを支援します。 【主な事業内容】 地域資源開発整備事業補助金 50万円 新規商品開発補助金 40万円 商談会等補助金 20万円 6次化支援ネットワーク推進協議会運営補助金 10万円		

商工観光課

直通 0986-76-8282

【商工ブランド推進係】

1 商工業の振興

2億21万円

市内の商工業者の振興発展のため、下記の事業を実施しています。

(1) 商工業後継者育成 3,310万円

商工業の活性化のため、新規就業者に対する補助と後継者が結婚したときに祝金を支給します。

(2) 商工会運営補助金 1,500万円

市内の商工業の振興と活性化を図るため、商工会運営の補助を行います。

(3) 地域商品券発行 13,550万円

他地域への消費者流失防止と、市内での購買力の増加のため、地域商品券（チューリップ券）を発行します。

(4) 商工会歳末大売り出し補助金 140万円

市内における販売促進と市外への消費流出防止のため、年末大感謝祭を開催するための補助を行います。

(5) 街路灯維持管理補助金 463万円

防犯並びに商店街美化のために設置した街路灯の維持管理費を補助します。

(6) 商工関連利子補給事業補助金 760万円

市内商業の振興と活性化を図るため、商工業者が行う設備投資や経営改善に対する資金借入の利子の一部補助を行います。

(7) 曾於市ブランド確立推進事業 71万円

付加価値の高い地域特産品開発等を行いブランド品として全国へPRを行います。

曾於市商工会
(新規就業者の写真)



平成29年度発行チューリップ券



平成29年度新規ブランド認証品



黒さつま鶏の
生ハムスライス



薩摩黒鴨鍋セット

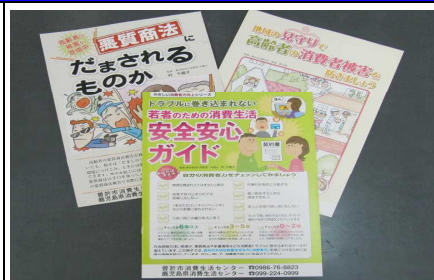
2 消費者行政活性化事業

251万円

巧妙な手口で高齢者をだます詐欺が非常に多く発生しています。このような被害を最小限に食い止めるため、多種多様な消費生活相談の機能を強化し、市民の安全な暮らしを目指します。

【主な事業内容】

消費生活相談窓口及び相談員の設置
無料弁護士相談会の開催



3 思いやりふるさと寄附金推進事業

17億790万円

ふるさと納税制度を活用した寄附金の募集を行い,寄付者に対しては,本市の特産品を贈呈し,特産品PRと市内産業の活性化を図ります。

寄附金は,個性豊かで活力あふれるふるさとづくりや高齢者福祉・教育環境の整備などに使われています。



【観光係】

1 道の駅と農産物直販所

4,587万円

市内に3か所の道の駅があります。それぞれが市の産業,観光及びイベント等の情報を発信することにより都市住民との交流,地域の活性化を図り,住民の憩いの場を提供します。

また宅配サービスを行うことにより,より住民と密着した道の駅運営を目指します。



財部きらら館



末吉四季祭市場



大隅やごろう農土家市

2 観光促進事業

5,901万円

曾於市観光協会と曾於市観光特産開発センターを中心に曾於市の観光振興を図ります。

また,大隅広域観光開発推進会議や日南・大隅地区観光連絡協議会,環霧島会議,霧島ジオパーク推進連絡協議会などと連携し,広域的な観光振興にも努めます。

【主な事業内容】

観光特産開発センター運営費	2,645万円
観光関連団体補助・イベント補助	1,678万円
広域観光協議会等負担金	925万円



3 滞在型地域交流推進事業

18万円

地域の活性化や交流人口の増加を図るために,農家等に民泊し体験する滞在型の民泊旅行や修学旅行生などの教育旅行の受入れを推進していきます。



畜産課・産業振興課

直通 本 庁 0986-76-8809
大隅支所 099-482-5951
財部支所 0986-72-0938

本市の基幹産業である畜産は、農畜産物生産実績に於いて約82%を占め、国の食料供給基地としての重要な役割を担っています。しかし、高齢化の進展、担い手減少による生産基盤の弱体化や配合飼料価格の高止まりなどにより生産コストが増加するなど厳しい状況が続いており、畜産経営は先を見通せない状況になっています。このため、今後、畜産を振興していくためには、生産基盤の維持拡大とコストの低減を図っていく必要があります。

また、家畜の疾病による不安から、消費者の食品に対するニーズも、「量から質」・「健康志向」・「安全・安心」へと多様化し、消費者との信頼関係をより強固にすることが求められています。

曾於市としてのブランド化を目指し、畜産の更なる振興を推進します。

【畜産係・畜産指導係】

1 畜産振興協議会事業

6,294万円

市・JA一体となって、畜産の全般的な施策を実施することにより、本市の畜産振興に努めます。

＊畜産振興協議会事業に係る予算は、市1/2 JA1/2で予算化し、事業を行っています。

(1) 種畜改良増殖と管理技術の普及向上対策 948万円

家畜の改良と飼養管理技術及び意識の向上を図るため、各種品評会や研修会を開催します。

(2) 導入保留対策

3,549万円

肉用牛・種豚の資源確保と経営規模の維持拡大、家畜改良を図るため、優良家畜を導入保留された方に補助を行います。

(3) 改良増殖対策

16万円

種豚の改良増殖を図るため、優秀な純粋種の繁殖と肉質改善等を実施された方に補助を行います。

(4) 生産組織育成対策

721万円

地域における組織の育成強化と農家の経営安定を図るため、畜産振興大会の実施や各生産組織への運営補助を行います。

(5) 牛異常産・炭そ予防対策

1,040万円

牛の流産・早産・死産・奇形などの異常分娩および炭そ病を防ぐ為、ワクチン接種に係る費用の一部を助成します。

(6) 防疫対策事業

20万円

口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ等の発生に迅速に対応するために、初動防疫に必要な消毒ポイントの機材等を整備します。



2 畜産生産基盤施設整備事業（市単独）		1,721万円
畜産経営の基盤強化を図ることを目的に補助金を交付し、市の基幹産業である畜産振興を図り経営の安定化を図ります。		
(1) パドック式牛舎建設補助金 800万円		
肉用牛・乳用牛の規模拡大と作業の省力化を図るため、周年放し飼い方式の牛舎を建設された方に補助を行います。		
・牛舎建設補助 10頭規模以上 30万円以内 20頭規模以上100万円以内		
(2) 堆肥舎（尿溜槽）設置補助金 270万円		1) 堆肥舎 2) 尿溜槽 
規模拡大農家を中心に堆肥舎及び尿溜槽の設置を推進し、環境保全型農業の振興と畜産環境整備を図ります。		
・堆肥舎建設補助 30万円以内 ・尿溜槽設置補助 30万円以内 いずれも基準事業費の1/2以内の補助で、上限が30万円となります。		
(3) 連動スタンション設置補助金 201万円		
肉用牛・乳用牛の省力管理と飼養管理技術の改善を図るため、スタンションを設置された方へ補助を行います。		
・スタンション設置補助 1基5,000円以内		
		(4) 牛舎改造補助金 450万円
		対象となる改造は、既設牛舎の間仕切り撤去、牛床のコンクリート打設及び増築とします。増築の場合、牛床はコンクリート打設とし、排せつ物が流失しない構造とします。（子牛育成牛舎建設も含む。）但し、5年間に5頭以上増頭する計画を有するものとします。
		牛舎改造補助 一棟30万円以内

3 酪農振興事業（市単独）	735万円
酪農振興を図るため、各種ホルスタイン共進会の出品助成と乳用牛導入・保留された方に補助を行います。 ・導入補助金 1頭当たり 10万円 ・保留補助金 1頭当たり 3万円 ・保留対策授精精液購入補助金 1戸当たり10万円以内	
4 枝肉共励会事業（市単独）	14万円
肉用牛肥育農家による枝肉共励会を開催し、肉質と飼養管理技術の向上を図ります。	
5 高齢者等肉用牛振興対策事業（市単独）	1,080万円
高齢者等の肉用牛飼育離脱防止と継続的飼育を促進します。 ・高齢者等飼養肉用牛子牛競り市引付料補助金（市単） 下記対象者に、せり市出荷1頭あたり4,000円を補助します。 (1) 70歳以上の方 (2) 母子及び父子並びに寡婦福祉法第6条第1項に規定する配偶者のいない女子 (3) 身体障害者福祉法第4条に規定する身体障害者	
6 畜産振興基金（貸付制度）	
繁殖用（48か月齢以内）又は肥育用の肉用牛・乳用牛を導入した場合に、1頭当たり最高50万円を、繁殖用（48か月齢以内）又は肥育用の肉用牛の自家保留は最高40万円を貸付し繁殖用・乳用牛では5年間、肥育用では22ヶ月間、それぞれ無利子で貸し付けし、経営の安定と頭数の維持と地域内での一貫生産体系作りに努めます。 貸付頭数は年間1対象者につき、肉用牛生産素畜及び搾乳用素畜にあっては2頭以内、肥育素畜にあっては5頭以内とします。	
7 肉用牛特別導入基金（貸付制度）	
最終償還時の年齢が80歳以下の方で、繁殖用雌牛（12か月齢以内）を導入した場合に、最高40万円を5年間無利子で貸し付けし、経営の安定と頭数の維持と地域内での一貫生産体系作りに努めます。	
8 繁殖雌牛・肥育素牛導入保留対策事業(市単独)	4,860万円
繁殖用、肥育用に子牛を導入保留した場合に補助金を交付します。 繁殖用及び肥育用は1頭当り3万円が限度です。	
	

【有機センター 直通0986-28-8440】

1 有機センター管理費

7,779万円

畜産農家から排せつされる糞尿等を堆肥化处理し、良質な有機堆肥を生産する施設です。
本市が取り組む「有機農業のまちづくり」の核となる施設で、土着菌「森の華」を利用し製品化された良質な有機堆肥を農地へ還元することで、健康な土づくり（土壌生産能力の維持増進）、環境にやさしい農業を確立していきます。

＊土着菌とは

自然界の土壌中に生きる土着微生物で、本来動植物との共生関係を維持しながら、すばらしい環境を形成しています。

土着菌「森の華」は末吉町花房原生林から採取した土着微生物を培養したもので、堆肥の発酵促進と臭気を抑制する効果があります。



有機センター製品価格表

製品の種類	区分	内容量	販売価格	
			市内	市外
土着菌入り 森の華1号 (牛糞)	袋詰	15kg	280円	310円
		フルトンパック500kg	3,400円	4,120円
	バラ (配達料込)	2t車1台	11,320円	15,430円 ※志布志市松山町は 14,400円
		4t車1台(3.5t)	19,800円	27,000円
	散布 (堆肥代込)	2t車1台	12,960円	15,430円 ※志布志市松山町のみ
バチルス菌入り 有機魂 (牛鶏混合)	袋詰	15kg	310円	
		フルトンパック500kg	3,930円	
	バラ (配達料込)	2t車1台	12,960円	
		4t車1台(3.5t)	22,680円	
	散布 (堆肥代込)	2t車1台	14,600円	
土着菌	袋詰	500g	310円	360円
		15kg	2,060円	2,270円

※ 土壌診断を行い、自分の農地の現状を把握し、最適な施肥設計を行いましょう。

※ 有機堆肥製品を利用して土づくりを行い、農作物の品質と収量の向上を図りましょう。

市民の皆様のご利用をお待ちしております。

【農地整備係・管理用地係・畑地かんがい係】

1 県営土地改良事業（負担金） 3億8,662万円

(1) 畑地帯総合整備事業（担い手育成型）

① 第一曾於北部地区 2,125万円

本地区は、大峯ファームポンドの水を利用する地区で、2期に分割して実施します。

平成30年度は事業費 1億円（市負担金2,125万円）で、2期地区内の配水路整備及び給水栓設置A=10ha 末端散水施設A=1ha, 農道整備L=500mを整備予定です。

(1期地区)

事業費 13億7,300万円
 受益面積 81ha
 農道 L=5,465m
 工期予定 H20年度～H33年度

(2期地区)

事業費 10億8,500万円
 受益面積 63ha
 農道 L=3,165m
 工期予定 H25年度～H33年度



第一曾於北部（完了ほ場）

② 第二曾於北部地区 3,613万円

本地区は、平野ファームポンドの水を利用する地区で、2期に分割して実施します。

平成30年度は事業費1億7,000万円（市負担金3,613万円）で、1期地区内の配水路整備及び、末端散水施設A=6ha, 2期地区内の配水路整備及び末端散水施設A=1ha, 給水栓設置A=10haを整備予定です。

(1期地区)

事業費 13億8,800万円
 受益面積 115ha
 農道 L=1,150m
 工期予定 H22年度～H33年度

(2期地区)

事業費 11億3,300万円
 受益面積 152ha
 農道 L=1,350m
 工期予定 H25年度～H33年度



第二曾於北部（完了ほ場）

③ 第三曾於北部地区	5,313万円
本地区は、高之峯ファームポンドの水を利用する地区で、2期に分割して実施します。 平成30年度は事業費2億5,000万円（市負担金5,313万円）で、1期地区内の配水路整備及び末端散水施設A＝1ha、給水栓設置A＝5ha、2期地区内の配水路整備及び末端散水施設A＝3ha、給水栓設置A＝35haを整備予定です。	
（1期地区） 事業費 受益面積 工期予定	15億8,600万円 233ha H24年度～H37年度
（2期地区） 事業費 受益面積 工期予定	29億4,000万円 384ha H25年度～H37年度
	
第三曾於北部（完了ほ場）	

④ 第四曾於北部地区	1億625万円
本地区は、金丸ファームポンドの水を利用する地区で、平成30年度は 事業費5億円(市負担金1億625万円)で、配水路整備及び給水栓設置A＝50ha、及び区画整理（地区内整備）を整備予定です。	
事業費 受益面積 農道 区画整理 工期予定	53億7,400万円 541ha L＝1,110m 51.8ha H25年度～H39年度
	
第四曾於北部（区画整理継続中）	

⑤ 第五曾於北部地区	6,375万円
本地区は、金丸ファームポンドの水を利用する地区で、平成30年度は事業費3億円（市負担金6,375万円）で、配水路整備及び給水栓設置A=30ha、及び区画整理 A=10haを整備予定です。	
事業費 54億4,500万円 受益面積 428ha 区画整理 100.4ha 工期予定 H25年度～H39年度	 第五曾於北部（区画整理完了地区）

(2)県営シラス対策事業	
大隅 竹山地区	600万円
本地区は、昭和45年度までに畑地を構造改善事業により整備し、流末水路整備を昭和47年度までにシラス対策事業により整備されましたが、近年の営農形態（ハウスやマルチ栽培）の変化などから、既存の排水路では許容できない状態となっており、畑の冠水や、流末水路の断面不足が生じています。本事業を導入し地域で想定される被害を未然に防止し、農業経営の維持と安定を図ります。	
（全体計画） 総事業費 4億2,800万円 （補助率：国55%，県40%，地元5%） 総事業量 排水路 1,550m 集水路 1,730m 承水路 2,170m 事業年度 平成29年度採択 施工場所 大隅町岩川地内 工期予定 H29年度～H33年度	 現況状況
（平成30年度） 事業費 12,000万円（市負担金600万円） 事業内容 排水路 L=1,150m 測量設計 一式	

(3) 中山間地域総合整備事業	
大隅地区	600万円
効率的な土地利用を図るため、地域の効果的な農業用排水施設整備・農道整備・ほ場整備事業等を導入し、中核農家への農地の集積、規模拡大等を進め、農用地の有効利用と保全を図ります。	
(全体事業計画) 総事業費 20億100万円 総事業量 農業用排水施設整備 8路線 L=3,694m 取水堰 2基 農道整備 3路線 L=1,690m ほ場整備 6団地 A=46.0ha 農業集落道整備 10路線 L=6,940m 集落防災安全施設整備 防護柵・外灯・防火水槽 事業年度 平成19年～平成30年(12年間) 補助率(国55%, 県30～25%, 地元15～20%)	(平成30年度) 事業費 3,000万円(市負担金600万円) 事業内容 防火水槽 1基 防犯等 3基 集落道 2路線
 防火水槽(馬渡)	 高松集落道

(4) 農村振興総合整備事業	
末吉地区	2,550万円
地域農業の健全な発展と都市住民にも魅力ある住みよい農村を目指し、旧末吉町全域を受益とする「末吉地区」と称し、景観や自然環境に配慮しつつ農地や農業用水などの農業生産基盤の整備や交通、衛生等の生活環境の整備、更に自然や景観等を活かした個性ある地域づくりを目指し、農村の総合的な振興を図ります。	
(全体計画) 総事業費 14億700万円 事業内容 ほ場整備 農業用排水整備 農道整備 農用地改良保全 鳥獣侵入防止施設整備 農業集落道整備 集落防災施設等 事業年度 平成21年度～平成32年度 (平成30年度) 事業費 1億2,000万円 (市負担金 2,550万円) 事業内容 農道整備 用排水施設整備 鳥獣害進入防止施設	 農道整備（現況）

(5) 県営かんがい排水事業	
大隅南地区	638万円
本地区は、かんがい用排水施設が未整備のうえ、不安定な降水量と秋の干ばつや冬の降霜り収獲が不安定なため、本事業の導入により農業用水を確保し、より生産性の高い農業展開の安定を図ります。	
(全体計画) 総事業費 13億700万円 総事業量 揚水機場 5ヶ所 加圧機 2台 ファームポンド $V=3,854\text{m}^3$ 配水路工 $L=20,230\text{m}$ 事業年度 平成23年度～平成31年度 施工場所 大隅町荒谷・月野地内	 大隅南地区（完成した荒谷2号井戸）
(平成30年度) 事業費 3,000万円 (市負担金 638万円) 事業内容 支線幹線水路工 $L=200\text{m}$ 揚水機場1ヶ所 場内整備 (As舗装、排水路、フェンスほか)	

(6) 特殊農地保全整備事業	
大隅 梶ヶ野東迫地区	338万円
本地区は、国営畑地かんがい事業の受益地内であり、畑作事業の継続的発展を図り、畑作経営の多様性に留意し生産合理化を図るために、ほ場整備・排水路整備を行います。 (全体計画) 事業費 9億円 事業量 ほ場整備 40ha 排水路等 5,320m 受益面積 55.4ha 事業年度 平成24年度～平成30年度 (7年間) 施工場所 大隅町梶ヶ野東迫地内 (平成30年度) 事業費 2,000万円 (市負担金 338万円) 事業内容 補完工 40ha	
 梶ヶ野東迫地区（整備後）	

(7) 県営農地整備事業（畑地帯担い手支援型）	
大隅南地区	3,291万円
本地区は、かんがい用排水施設が未整備のうえ、不安定な降水量と秋の干ばつや冬期の降霜に収穫が不安定なため、本事業の導入により農業用水を確保し、地区の担い手育成も含め、生産性の高い農業展開と経営の安定を図ります。 (全体計画) 総事業費 12億500万円 総事業量 幹線配水路 150mm L=1,100m 支線配水路 100～75mm L=28,652m ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾗｰ 376ﾍｯﾄ(内お茶37ﾍｯﾄ) 事業年度 平成26年度～平成35年度 施工場所 大隅町荒谷・月野地内 (平成30年度) 事業費 1億5,488万円 (市負担金 3,291万円) 事業内容 管水路工 L=4,500m 末端散水施設A=20ha	
 大隅南地区（給水栓設置済みほ場）	

(8) 県営農村地域防災減災事業	
末吉 岩松地区	149万円
本地区は、固定堰のため洪水時には水位上昇を招き、周辺堤防の崩壊や周辺農地・農業用設への被害が懸念されるため、本事業の導入により可動堰に改修することで頭首工の安定と川通水能力を確保し、水田への取水管理と地域の防災管理を総合的に図るものです。	
(全体計画)	
総事業費	3億2,500万円
(負担率：国55%，県37%，市8%)	
総事業量	可動堰 B=19.2m H=1m
	護岸工 L=84.2m
	護床工 L=84.2m
	魚道一式
事業年度	平成26年度～平成31年度
施工場所	末吉町南之郷地内
(平成30年度)	
事業費	2千700万円
(市負担金 149万円)	
事業内容	転倒ゲート一式
	護岸工一式



岩松地区（現況）

(9) 県営農地整備事業（通作・保全）	
曾於北部地区	1,947万円
本路線は、昭和55～平成10年にかけ「広域営農団地整備事業で」整備された路線で、「そお街道」と称され国道10号線と主要地方道都城隼人線を結ぶ曾於農業地域の重要な基幹農道です。供用開始後20～35年以上経過し、路面にひび割れやわだち掘れ凹凸がみられます。また2カ所のトンネル照明も経年劣化による損傷が見受けられ落下の危険性もあり早急な保全対策が必要です。また水路断面の不足も見られ改修が必要です。	
(全体計画)	
総事業費	6億4,200万円
総事業量	道路 9,968m
	トンネル 2基
	橋梁1カ所
事業年度	平成30年度採択
施工場所	末吉町深川地内
(平成30年度)	
事業費	9,160万円（市負担金1,947万円）
事業内容	測量設計業務委託
	排水路（W=800）L=700m
	舗装補修 2,000㎡



広域農道（現況）

2 農道等維持補修費	7,659万円
農道等維持補修工事	3,021万円
安全管理のためカーブミラーやガードレールの安全施設の設置，区画線の塗布を行います。また，老朽化等により機能が低下した農道，排水路等の維持補修工事を行い，農業生産及び農村環境の整備を図ります。	
- 安全施設設置工事 501万円（カーブミラー，ガードレール設置等） - 維持補修工事 2,520万円（農道補修，排水路補修等）	
	
ガードレール	カーブミラー
農道等整備原材料支給	2,585万円
市が管理する施設以外の農道，用水路，排水路の維持管理のため，生コンクリートやトラフ，砕石等の原材料を限度内で支給し，農業生産及び農村環境の整備を図ります。	
（主な支給基準） - 農道台帳に記載されていること。 - 農道幅員3m以上であること。 - 受益戸数2戸以上，受益面積概ね1ha以上	
	
農道現況	砕石散布状況

3 農業・農村活性化推進施設等整備事業		4,659万円
(1) 末吉 水田渡り地区（排水路一式）		800万円
本地区は、西中野集落と六町集落の谷間に広がる圃場の排水路で、既存の施設として土水路により排水を流下していましたが、近年の短時間の豪雨により水路への土砂等の堆積量が増大し、水路の維持管理に多大な労力を要することから、本事業により改善を図ります。 （平成30年度） 事業費 950万円 事業量 排水路改修工事 一式 施工場所 末吉町諏訪方地内 受益面積 3.6ha 関係戸数 40戸	 水田渡り地区 現況	
(2) 財部 荷込地区（転倒ゲート一式）		1,000万円
本地区は、固定堰で雨天時には人力で堰板を外す等、用水管理に多大な労力と危険性が生じています。今回、改修を行うことにより、安全な用水供給と維持管理の改修を図ります。 （平成30年度） 事業費 1,230万円 事業量 転倒ゲート一式 施工場所 財部町北俣地内 受益面積 5.2ha 関係戸数 12戸	 荷込地区現況	
(3) 大隅 立馬地区（排水路改修）		2,200万円
本地区は、団体営事業の立馬地区（ほ場整備）及び県営事業の新坂元地区（ほ場整備）の流末になり、現在は土水路で豪雨の際は一部で農地の浸食を起こしています。そのため、改修し被害防止を図ります。 （平成30年度） 事業費 2,450万円 事業量 排水路改修L＝250m 施工場所 大隅町坂元地内 受益面積 10.1ha 関係戸数 25戸	 立場地区現況	

4 市単独土地改良事業

735万円

(1) 排水路工事

428万円

本路線は近年宅地も多くなっています。しかし排水路がなく水たまりが多く路面が荒廃しており，車両及び人の往来に支障があるため整備をおこないます。

(平成30年度)

事業費 428万円

事業量 排水路工事L=70m

施工場所 大隅町月野地内



大隅（八合原8号線排水路工事）

事業費 428万円

(2) 市単独土地改良事業補助金

158万円

農業生産性の向上に寄与するため，団体及び共同で行う小規模土地改良事業に対し，市独自で予算の範囲内で補助金を交付します。

補助対象事業及び補助率等は，下記の表のとおりです。

事業名	採 択 基 準				補助率
	受益面積	延長	幅員	その他	
かんがい排水	概ね 1.0ha以上			工事費 10万円以上 150万円以下	50%以内
農道整備	概ね 1.0ha以上	概ね 100m以上	3.0m以上 (橋梁2.0m以上)	工事費 10万円以上 150万円以下 砂利道とする	50%以内
農道舗装	概ね 1.0ha以上	概ね 100m以上	3.0m以上 (舗装2.5m以上)	工事費 10万円以上 150万円以下 舗装厚 3cm以上 (コンクリート舗装10cm以上)	60%以内



(農道舗装)



(用排水路整備)

5 大隅農村環境改善センター管理費		122万円
農業経営及び農村生活の改善合理化，農業者等農村在住者の健康増進，地域連帯感の醸成等を図り，農村の環境整備を組織的に推進します。		
	大隅農村環境改善センター	

6 公園管理費		292万円
いきいき親水公園管理事業		260万円
いきいき親水公園は財部温泉センターに隣接する市民の憩いの場です。また，市民の散策や交流の場となっています。施設の健全な運営，維持管理に努めます。		
	いきいき親水公園	

7 土地改良施設維持管理適正化事業		1,202万円
大隅 猫塚地区（土砂吐補修・水路整備工事）		900万円
本地区の余水吐は板堰で，操作は非常に危険を伴います。また，用水路の一部は土水路で法面が安定せず管理に多大な労力が必要な状態です。維持管理軽減のため更新及び改修を行う事業を実施します。		
（平成30年度） 事業費 900万円 事業内容 土砂吐ゲート改修 1基 水路工 L=100m 施工場所 大隅町中之内地内		
	水路現況	

8 多面的機能支払交付金事業

1億2,623万円

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮の促進のため、地域住民を主体とする多様な参画を得て、地域ぐるみで効果の高い共同活動を実施することにより、地域資源（農地・水路・農道等）の良好な保全と質的向上を図ります。

（平成30年度）

総事業費 1億2,623万円

補助率 国50% 県25% 市25%

事業年度 平成19年度～

参加組織数 42組織

- ・末吉 15組織
- ・大隅 23組織
- ・財部 4組織（1広域組織）

地域の団体、水利組合等で活動組織を立ち上げ、その活動組織が実施する農地、水路、農道等の維持管理作業等に対し補助金を交付します。

対象活動

○農地維持支払

- ・遊休農地発生防止のための保全管理
- ・草刈り、泥上げ
- ・農道の路面維持（砂利の散布等）

○資源向上支払（共同活動）

- ・施設の軽微な補修
- ・花の植栽による景観形成活動
- ・農業に由来する伝統行事の継承
- ・学校教育との連携 等

○資源向上支払（長寿命化）

- ・土側溝をコンクリート水路へ更新
- ・未舗装の農道をコンクリートで舗装
- ・老朽化したゲートの補修や更新



農地維持（農道の路面維持）



共同活動（景観形成）



長寿命化（コンクリート水路へ更新）

9 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業		592万円
大隅 立馬地区		380万円
本地区は、事業により区画が大きくなり、また、農道は拡幅され農作業の効率化が図られました。整備を行いました。一部で排水不良や法表面の流失等があったため、改修を行うことでよりよい生産基盤を整備します。		
(全体計画) 総事業費 970万円 総事業量 ほ場整備 7.8ha 事業年度 平成30年度～平成31年度 (2年間) 施行場所 大隅町立馬地区 (平成30年度) 事業内容 農道台帳作成 一式 補完工 一式		
		(立馬地区) 整備後

10 農業基盤整備促進事業		2,280万円
農業振興地域における地域の特性に即した農業の振興を図るため農業生産基盤の整備を図り、集落等における農業活動への参加を促進し、多様な担い手の育成・確保を図り、安定した農畜産物の生産、品質保持を図ります。		
(平成30年度) 大隅 中崎地区 事業費 2,150万円 事業量 農道舗装 L=240m W=4.0m		
(平成30年度) 末吉 大路地区 事業費 100万円 事業量 測量委託 一式 転倒ゲート 一式		
		中崎地区現況(農道)
		
		大路地区 転倒ゲート

1 1 基幹水利施設管理事業

1,630万円

谷川内ダムや中岳ダム本体、頭首工、導水路や管理棟などの基幹水利施設を管理するための事業です。この事業には、国と県で30%ずつ、合計で60%補助されます。

谷川内ダムは曾於市が直接管理しますが、中岳ダムは受益面積が大きい志布志市が管理して、その応分を志布志市へ負担します。



谷川内ダム



中岳ダム

1 2 農地耕作条件改善事業

4,500万円

本地区の用水路は素掘りの隧道となっており、経年劣化の為に閉塞し用水の確保が厳しい状況です。今回、用水路整備を行うことで、安定した用水供給と維持管理の省力化を図ります。

(平成30年度)

事業費 4,500万円

事業量 用水路(隧道)工事L=170m

施工場所 末吉町深川地内

受益面積 3.0ha 関係戸数 18戸



寺園地区



寺園地区(閉塞状況)

13 現年発生農地・農業施設災害復旧費**2,072万円**

災害復旧事業は、異常気象等によって被災を受けた農地・農業用施設（農地、農道、用排水路、頭首工等）を原形に復旧することが目的です。なお、国の補助事業であるため、次のような一定の条件があります。

（主な採択条件）

- ・被災当時の1時間雨量が20mm及び24時間雨量が80mm以上であること。
- ・現年発生災害であること。
- ・受益戸数が農地1戸以上、農業用施設2戸以上であること。
- ・復旧工事費が40万円以上であること。

（補助率、負担割合）

- ・農地（通常）：国50%，残50%の8割市負担，2割受益者負担
- ・農業用施設（通常）：国65%，残35%市負担

（復旧状況）

**市単独農地災害復旧事業補助金**

本事業は、団体等が行う国の補助事業の対象とされない10万円以上40万円未満の農地災害復旧事業について、農家負担の軽減と農業経営基盤の安定を図るため、予算の範囲内で補助金を交付するものです。

（交付基準）

補助対象は、団体等が行う農地災害復旧事業に要する経費とし、工法は畦畔及び埋没、流失の復旧です。畦畔については、竹柵工、土羽工とするものです。補助率は（畦畔復旧、埋没・流失の復旧）事業費の80%以内です。

（復旧状況）

